各　位

平成 24 年 8 月 3 日

会　社　名　　日 本 電 子 材 料 株 式 会 社
代　表　者　　代表取締役社長　風間 悦男
（コード番号　6855　東証１部）
問 合 せ 先　　取締役　管理部門統括部長　足立 安孝
電　　話　　０６（６４８２）２００７

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期第 1 四半期の業績において、下記のとおり特別損失を計上することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、当第 1 四半期におきまして、持分法適用関連会社であった同和 JEM 株式会社（韓国、以下同和 JEM）を連結子会社化したことに伴い、平成 22 年 4 月 1 日以後実施される企業結合から適用となった「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号 平成 20 年 12 月 26 日改正）により会計処理した結果、「段階取得に係る差損」として 90 百万円の特別損失を計上することとなりました。

これは同和 JEM の投資原価（持分）を支配獲得日の時価で再評価し、その結果生じた差額については、当期の損益として認識することによるものです。当該差損の主たる内訳は、過去からの持分法適用によりウォン安・円高傾向下においてすでに認識してきた「為替換算調整勘定」の実現によるものです。

尚、上記特別損失の内「為替換算調整勘定」の実現として計上された金額は、その他の包括利益の「為替換算調整勘定」にて利益として計上され相殺される形となります。

2. 当社の業績に及ぼす影響

半導体市場は、半導体メーカーにおいて生産調整の実施や構造改革の取り組みが発表される等、事業環境は不透明感が一層強まっており、予断を許さない状況であります。

上記、特別損失の計上による、平成 25 年 3 月期の業績への影響につきましては、今後の市場動向の影響も含め、業績予想数値を修正する必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

以上